

まちなか「さるこ」柴尾コース

～桜と近代文明の歴史を訪ねて～



「さるこ」とは？

「さるこ」とは、方言で「さるく」（あちこち歩き回る）の勧誘・意志を示す言葉です。
柴尾往還は、江戸から明治の世までのかつての賑いを偲ばせる古民家が立ち並ぶ静寂な通りです。
又、この沿道は、本町の近代文明の発祥の地で、歴史の香り豊かな魅力が漂います。
併せて西公園や北川内公園の桜を見ながら、春のうららかな北川内地区を散策しましょう。

開催日時：平成30年4月7日(土)

午前9時30集合～13時30解散(少雨決行)

集合場所：八女市上陽町北川内483番地1 八女市上陽公民館

募集人員：20名(先着順) 距離：約4km 所要時間 2時間30分

申込先：八女市上陽支所総務課 TEL0943-54-2211

申込期限：平成30年3月30日(金)まで

参加費用：大人1,500円(昼食・おやつ代を含む。)

中学生以下500円(おやつ付)昼食が必要な場合は、+1,000円

**コース：上陽公民館→三十三身五重塔(西公園)→坂口天満宮→北内義塾の碑
→菊池氏一族遺髪埋葬之碑→洗玉発電所→洗玉橋(一ツ目橋)→ほたると石橋
の里公園(昼食)→北川内公園→上陽公民館**

主催 八女市上陽^{かむつやめ}咲さるこ協会(平成29年度八女市市民との協働によるまちづくり事業)